

「医学」

医学・医療の進歩は著しく、それに従事する人はもとより受ける人も医療の水準を知ることが大切です。また「命」は医師のものではなく患者のもので、この授業は、患者自身が医療を選択し決定する、いわゆる「自己決定権の確立」に役立つものとなっています。そこで、人間をトータルとして捉え、多方面から医学・医療を解説するように、本プログラムは組み立てられています。

日時

平成 22 年 4 月 12 日 (月) ~ 7 月 26 日 (月)

17:50 ~ 19:20 ※第 14 回のみ月曜日ではないのでご注意ください。

場所 山口県立大学 本館 A 3 2 階教室 (裏面地図参照)

受講料 1 回 500 円、10 回以上 5000 円



プログラム

●部分受講も可能です。

●全講座の受講者には、山口県立大学公開授業受講修了証を授与します。

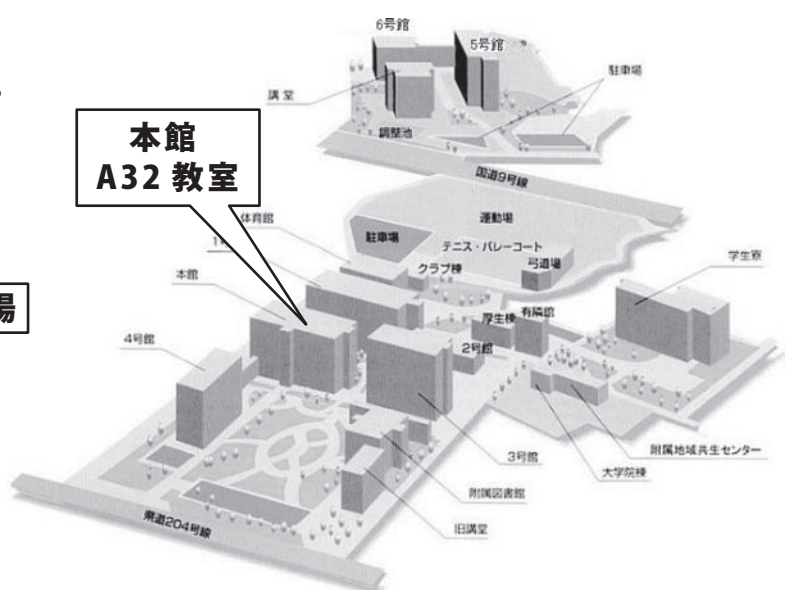
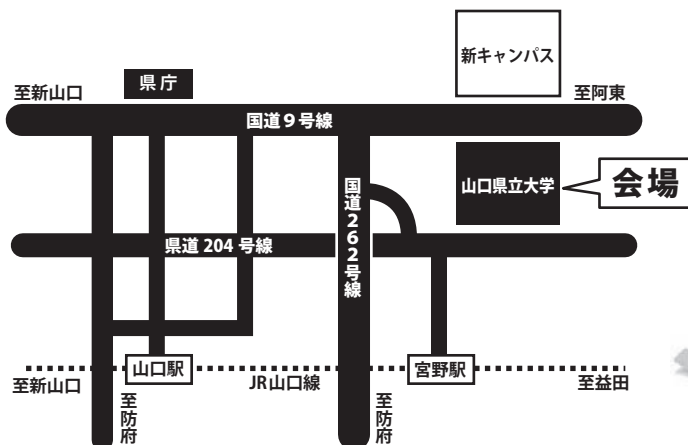
回	日時	テーマ	内容	講師
1	4/12 (月) 17:50 ~ 19:20	日本人に 多いがん ~ 胃がん	現在、日本人の3人に1人ががんで死亡します。がんの予防、がんの克服など、がんの基礎知識を予め持つことが大切です。わが国に多いがんのひとつである胃がんについて概説します。	山口大学大学院 医学系研究科消化器外科学 准教授 榎 忠彦
2	4/19 (月) 17:50 ~ 19:20	癒しの医療	医療との係わりが長くなるにつれ、機械的な医療が疎まれ心のこもった医療を求める。癒しの医療に足りないもの、配慮すべきことについて体験を踏まえて述べる。	山口県議会議員 藤井律子
3	4/26 (月) 17:50 ~ 19:20	終末期医療	がん末期治療を消化器外科疾患の立場から解説する。末期医療の現状と効果および患者の幸せとの連関について考える。抗癌剤の効果についても説明する。	山口県立総合医療センター 院長 中安 清
4	5/10 (月) 17:50 ~ 19:20	医学倫理	命を救うためには、第三者には容認出来ない事象を取扱うことが医療人に許されている。このため高い倫理が求められる。一般倫理と異なる医学倫理の特殊性を学ぶ。	山口大学大学院 医学系研究科医療環境学 教授 谷田 憲俊
5	5/17 (月) 17:50 ~ 19:20	寝たきりと 運動器不安定症	歩行能力やバランス能力の低下が転倒リスクや閉じこもりリスクを亢進させ、健康寿命を大きく短縮させる。運動器不安定症の病態とその対策について述べる。	山口大学大学院 医学系研究科システム 制御医学 教授 田口 敏彦
6	5/24 (月) 17:50 ~ 19:20	生活習慣病 (1) 脳を守る	長年の生活習慣により脳への危険が迫り、やがて脳卒中や認知症となって症状を出す。脳を守る自然のメカニズム、病気による破壊、医療が行う方法について解説する。	山口県立総合医療センター 副院長 脳神経外科学 山下 哲男
7	5/31 (月) 17:50 ~ 19:20	臓器移植	臓器移植に関する医学的側面と社会的側面を解説する。脳死移植、心停止後移植、生体移植の違いを述べ、日本における臓器移植の現状を解説する。	山口大学大学院 医学系研究科泌尿器科学 准教授 土田 昌弘

回	日時	テーマ	内容	講師
8	6/7 (月) 17:50 ~ 19:20	生活習慣病 (2) 糖尿病	糖尿病は食生活の欧米化による現代病である。多くの糖尿病は生活習慣をコントロールすることで予防出来る。糖尿病よりも糖尿病で生じる合併症が致命となる。	山口県立総合医療センター 代謝主任部長 井上 康
9	6/14 (月) 17:50 ~ 19:20	救急医学	救急医療では幅広い患者、重症患者に対応する高度の医学知識が要求される。救急医療の社会的意義、各種疾病や病態の把握、重要臓器の機能維持法や保護法を学ぶ。	山口大学大学院 医学系研究科長・医学部長 救急医療 教授 前川 剛志
10	6/21 (月) 17:50 ~ 19:20	乳がん	本邦では生活の欧米化で乳がん患者が急増したが、早期診断・治療により予後は必ずしも悪くない。近年の診断法、治療法および乳がん発生の危険因子について解説する。	山口大学医学部附属病院 臨床試験支援センター 助教 長島 由紀子
11	6/28 (月) 17:50 ~ 19:20	婦人疾患 ～ HPV と 子宮頸がん	子宮頸がんの発症に HPV (ヒトパピローマウィルス) が関係していることがあきらかになり、また HPV に対するワクチンが開発された。これからの子宮頸がんの治療戦略について考える。	山口県立総合医療センター 外科系主任部長・ 産婦人科部長 上田 一之
12	7/5 (月) 17:50 ~ 19:20	再生医療	生命は限られている。永遠に生き長らえることは人の夢である。細胞を再生出来ればこの夢がかなう。再生医療の現状を紹介し、社会にもたらす影響を検討する。	山口大学大学院 医学系研究科 器官病態外科学 教授 濱野 公一
13	7/12 (月) 17:50 ~ 19:20	ストレスと うつ病	本邦での自殺者は年間3万人以上である。この中にうつ病、ストレスを有した人がかなり存在する。ストレスとは何か？うつ病とは何か、両者の関係について述べる。	財団医療法人水の木会 理事長 水木 泰
14	7/23 (金) 17:50 ~ 19:20	医療における 薬剤師の介入	薬剤の開発・進歩による医学・医療の貢献およびそれがもたらす副作用、薬害について考える。医療における薬剤師の役割および日本の薬剤師の現状について述べる。	元山口県薬剤師会 専務理事 西本 哲明
15	7/26 (月) 17:50 ~ 19:20	生活習慣病 (3) 循環器病	生活の欧米化に伴い、様々な循環器疾患、つまり心臓・血管系の病気が増加している。主な循環器疾患の背景、病態、治療、予防等を概説する。	山口大学大学院 医学系研究科 器官病態内科学 講師 大草 知子

申込方法 はがき、電話または FAX で、**氏名・年齢・住所・電話番号**を下記の申込先までお知らせ下さい。

締切 平成22年4月8日(木)

受講通知 講座開始前頃、各自へお知らせします。



【お問い合わせ・申し込み先】 〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1
山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門 TEL・FAX 083-928-3495